

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 5 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 20 年 1 月 31 日 (2008.1.31)

【公表番号】特表 2007-530903 (P2007-530903A)  
 【公表日】平成 19 年 11 月 1 日 (2007.11.1)  
 【年通号数】公開・登録公報 2007-042  
 【出願番号】特願 2007-504952 (P2007-504952)  
 【国際特許分類】

**F 2 6 B 13/10 (2006.01)**

**B 2 9 C 71/00 (2006.01)**

**B 6 5 H 20/02 (2006.01)**

【F I】

F 2 6 B 13/10 D

B 2 9 C 71/00

B 6 5 H 20/02

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 12 月 4 日 (2007.12.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

密エンクロージャの粒子数を実質的に減じるのに十分な速度で流れる調整ガスの 1 つ以上のストリームを前記密エンクロージャに供給しながら、前記密エンクロージャにおいて、乾燥変換ステーションを通して基材を搬送することを含む、不定の長さの可動基材を乾燥変換する方法。

【請求項 2】

乾燥変換ステーションと、基材を前記乾燥変換ステーションを通して搬送するための基材取扱い機器とを含み、密エンクロージャにおいて粒子数を実質的に減少させるのに十分な速度で流れる調整ガスの 1 つ以上のストリームが供給された密エンクロージャにより、前記乾燥変換ステーションに前記基材が密閉されている、不定の長さの可動基材を変換する装置。

【請求項 3】

乾燥変換ステーションと、基材を前記乾燥変換ステーションを通して搬送するための基材取扱い機器とを含み、密エンクロージャにおいて雰囲気物理特性を実質的に変化させるのに十分な速度で流れる調整ガスの 1 つ以上のストリームが供給された密エンクロージャにより、前記乾燥変換ステーションに前記基材が密閉されている、不定の長さの可動基材を変換する装置。